

基山町の維持向上すべき歴史的風致

1. 基山にみる歴史的風致

町内のほとんどの地区から基山が望める。特別史跡基肆城跡の土塁や水門跡の水流、草スキー場、天智天皇飲仰之碑、初日の出の眺望地、タマタマ石など本町を代表する文化遺産と、それらを大切に守り、親しみを持ち続けている町民の活動がありなす本町の象徴的な歴史的風致である。



基山山頂にあるタマタマ石と天智天皇飲仰之碑



荒穂神社神殿裏で基山を向いて拝礼する人々の姿

2. 荒穂神社の御神幸祭にみる歴史的風致

かつて特別史跡基肆城跡にあったと伝わる荒穂神社では毎年、秋分の日に御神幸祭が行われる。この時期、町内を歩くと、どこからともなく「ドン・キャン・キャン」と太鼓と鉦の音が聞こえる。奉納芸能の数々や、稲穂色づく田んぼの中を催行する人々の姿は本町の秋を代表する歴史的風致となっている。



荒穂神社本殿



御神幸祭大祭での鉦風流演舞

3. だろだろまいりにみる歴史的風致

霊場札所を巡礼する「だろだろまいり」の巡礼地である本町では、白装束を身にまとったお遍路さんが町を歩く姿が馴染みの風景となっている。町民は催行者への接待を通し、神仏や人とのつながりを認識し、春と秋の訪れを感じる。



古四国霊場14番札所

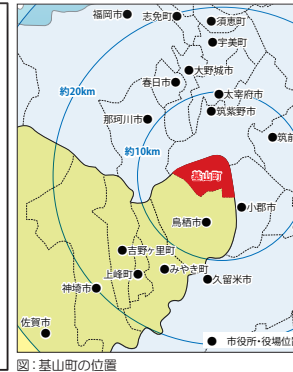


お接待の様子

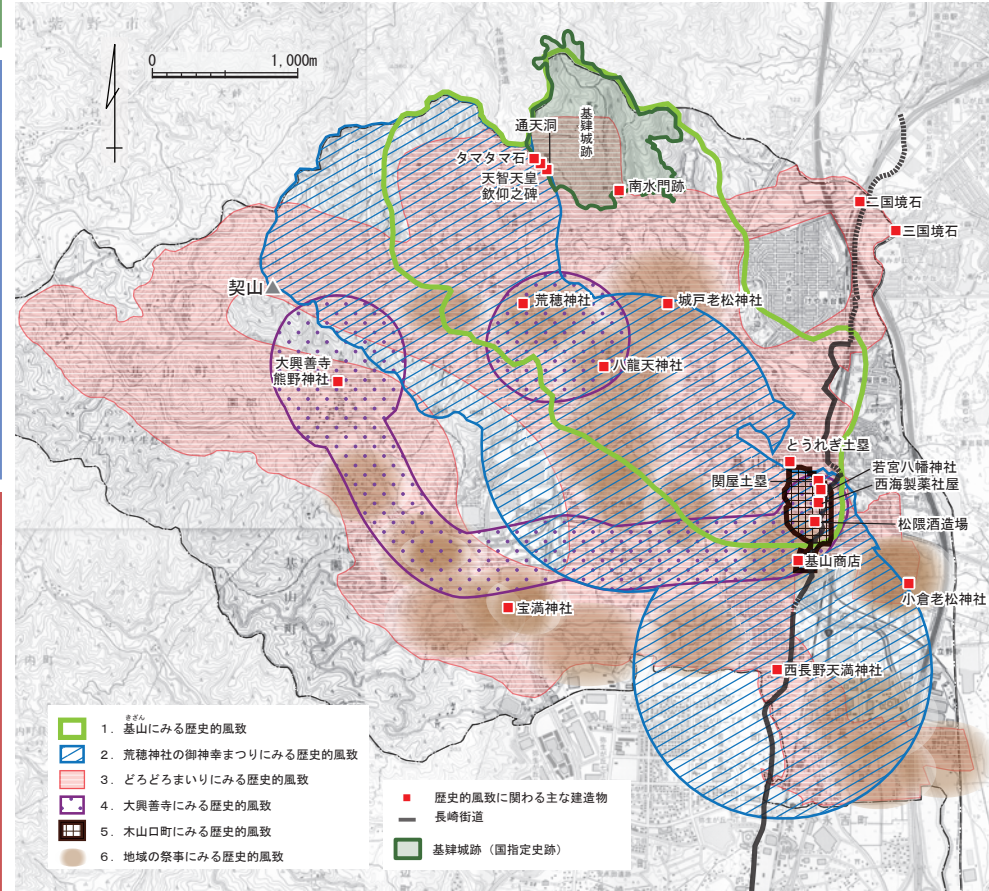
基山町は、脊振山系を擁し、水と緑が豊かで、悠久の歴史の中で人々の暮らしが育まれてきたまちである。

町内には、基山に築かれた国指定特別史跡基肆城跡をはじめ、中世戦国時代の木山城跡や宮浦城跡、創建が古代に遡ると伝えられる大興善寺や近世建築の荒穂神社・宝満神社等の寺社、長崎街道沿いの近世建造の国境石や町家建築物等、歴史の重層性を物語る建造物が数多く点在している。加えて、荒穂神社の御神幸祭や町内に点在する祠を巡るだろだろ参りをはじめ、様々な伝統行事や民間信仰等が人々の日常生活の中に色濃く継承されている。

これら歴史的な建造物と、歴史や伝統を継承する人々の活動が一体となって基山町の歴史的風致を形成している。



図・基山町の位置



図・歴史的風致の位置

4. 大興善寺にみる歴史的風致

つつじ寺と称される大興善寺の周辺は、初夏、色鮮やかなつつじが咲き誇る。この風景は大正時代から受け継がれる植栽活動が形成した。大興善寺は、古事記の物語を原型とした「契山伝説」との結びつきが強く、近隣の集落の人々を中心とした信仰活動や全町的な伝承活動に歴史的風致がみえる。



大興善寺の拝堂



つつじが彩る大興善寺の石段

5. 木山口町にみる歴史的風致

江戸時代から長崎街道上の間宿として栄えた木山口町では、配置売業で栄えるとともに、交通の利便性を活かした物流が発達した。現在も、長崎街道に沿って並ぶ歴史的な建造物や人や物の往来から、本町に受け継がれてきた産業の歴史を垣間見ることができる。



長崎街道沿いにある基山商店



配置売業の光景

6. 地域の祭事にみる歴史的風致

本町には『元禄絵図』に描かれた集落が遺っている。各集落には守り神としてのお宮があり、集落の人々は氏子となって、毎年祭事を行っている。各集落の個性が表れた祭りの風景は、本町に息づいた季節の節目を物語る歴史的風致である。



小倉老松神社の鳥居を映し出すコモツギの炎



園部くちでの御神幸の様子

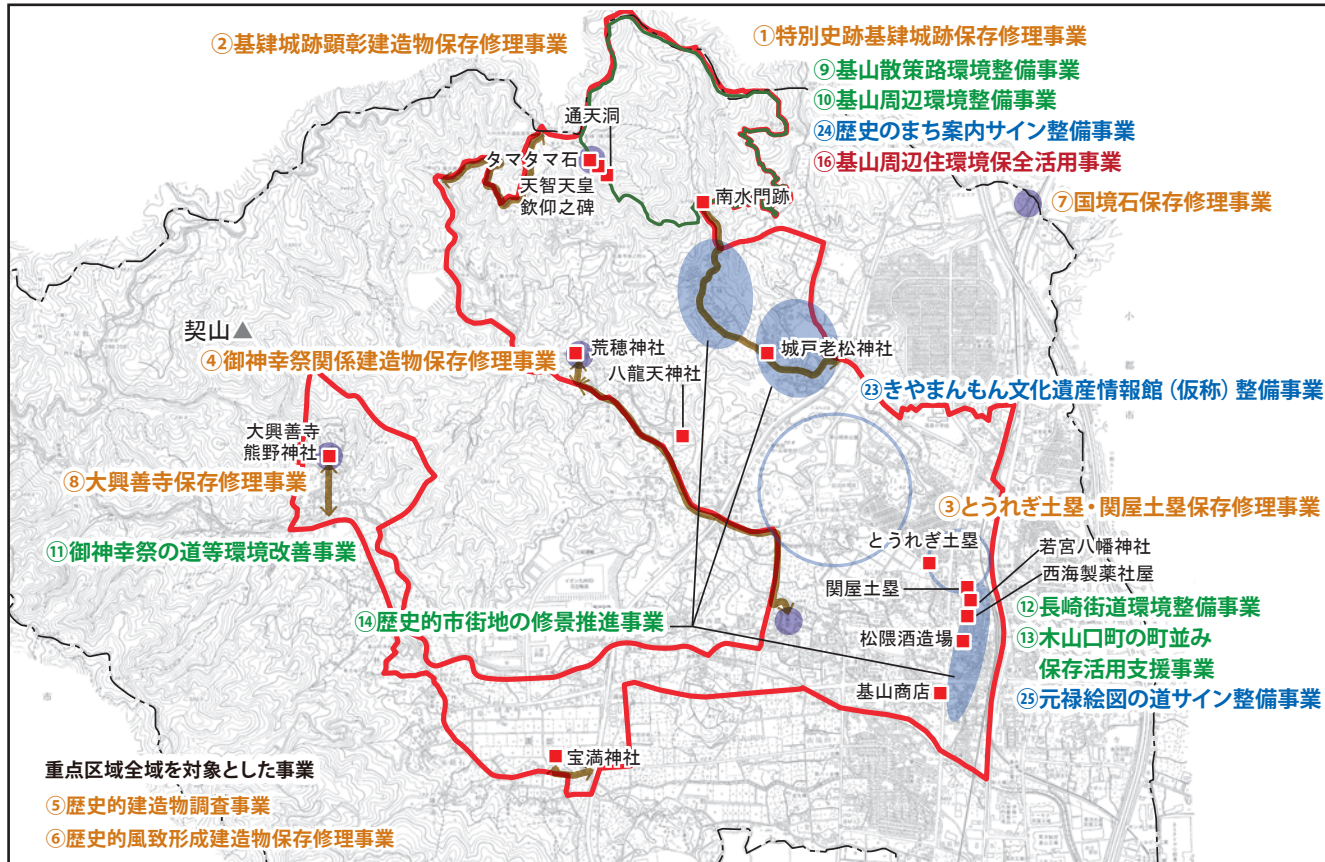
基山町の重点区域における事業概要

重点区域の名称：基山町歴史的風致重点区域

重点区域の面積：約577ha

重点区域において、歴史的な建造物の保存・活用と、その周辺を取り巻く環境の保全、及び伝統的な活動の継承に関する施策とともに、歴史的風致に対する認識を高める事業を重点的に取り組む。

これにより、重点区域に関わる歴史的風致の維持向上を効果的に推進し、ひいては、町全域に効果を波及させることで、本町の歴史的風致の維持向上を目指す。



歴史的な建造物の保存・活用に関する事業

① 特別史跡基肆城跡保存修理事業

特別史跡基肆城跡の遺構保存修理が一部にとどまり、遺構の劣化が史跡景観を損ねていることから、より多くの遺構の保存修理等を実施する。



登山者によって崩壊する基肆城跡の土塁

歴史的な建造物を取り巻く環境の保全に関する事業

⑭ 歴史的市街地の修景推進事業

長崎街道や城戸、丸林地区等の集落において歴史的風致を阻害する建築物や工作物の修景を推進し、補助を実施する。これにより、歴史性を有する道路や基山からの眺望景観等の改善を図る。



集落の景観(城戸地区)

伝統行事や伝統文化並びに史跡の継承に関する事業

⑰ 伝統芸能継承団体支援事業

伝統的民俗芸能に対して、学識経験者の指導、助言に基づき、道具や衣装の修理費を補助する。これにより、毎年催行される民俗芸能への参加意欲の向上を図る。



御神幸祭大祭での鉦風流演舞

歴史的風致に対する認識に関する事業

㉓ きやまんもん文化遺産情報館(仮称)整備事業

歴史と文化の情報を発信し、かつ、関係団体の活動拠点となる施設を整備することで、情報共有を図り、広がりあるまちづくり活動へ結びつける。また、多世代交流施設としても活用する。



きやまんもん文化遺産情報館(仮称)整備イメージ(基肆城跡保存整備基本計画より)